

小学校外国語活動（英語ノート）・中学校英語（NEW HORIZON）連携カリキュラム

東予・丹原ブロック

No. 1

●目標 ○主な活動 ・主な表現 ☆連携のポイント

英語ノート 1	英語ノート 2	中学英語 1	中学英語 2	中学英語 3
数で遊ぼう	いろいろな文字があることを知ろう	数字		
● 世界の数の数え方や遊びに興味をもつ。 ● 積極的に数を使ったゲームをしようとする。 ● 1～20の数を使い、いろいろなゲームをする。	● 世界の様々な文字に興味をもつ。 ● アルファベットの小文字を見て、その読み方を言ったり、その大文字と一致させたりする。 ● 21～100の数の言い方に親しむ。	● 100までの数字の言い方が分かる。 ● 自分の年齢が言える。		
○ いろいろな国の言葉じゃんけん ○ 数を使った歌 ○ 数を使った様々なゲーム	○ 動物数え ○ ブロック塗り ○ アルファベット探し・線結び	○ 電話番号を言ったり、聞き取ったりする。 ○ 簡単な足し算・引き算		
・ How many? ・ numbers(1~20), ・ rock, scissors, paper ・ How many?	・ What's this? It's~? ・ アルファベット a~z ・ numbers(21~ 100),192	・ My phone number is ... ・ Twelve plus eight is twenty.		
☆ 数は児童生徒にとって身近なものであり、日常の生活での使用場面が多く考えられる内容である。小学校で数にしっかり関わらせておくと、中学校での発展的な学習にも進みやすい。小学校で数字の聞き取りに慣れさせたり、～teen、～ty の発音の特徴に気付かせたり、中学校の内容である簡単なたし算・ひき算を活動の中に取り入れたりしておくと、中学校への接続が容易になる。中学校でも、小学校で行ったゲーム等をうまく活用すると導入がしやすい。				
自己紹介をしよう		わたしの自己紹介		
● 日本語には様々な英語が起源の言葉（外来語）があることに気付く。 ● 友達と積極的に好き嫌いを確認しあう。 ● 英語で自分の好き嫌いを相手に伝える。		● 自己表現活動（聞くこと・話すこと・読むこと・書くことなど）としての自己紹介をする。 ● 自分で取り上げる話題を選び、自己紹介の英語を書いたり、話したりする。		
○ 聞き取り・線結び ○ キーワードゲーム ○ 好きなものを入れた自己紹介		○ 自己紹介の英語の構成を考え、スピーチ形式で聞き手に伝えるように話す。		
・ Do you like apples? Yes, I do. ・ banana, strawberry, bird, rabbit, baseball, soccer, etc.		・ I'm~. My name is~. I like~. I play~. It's~. I don't~.		
☆ 自己紹介は、人と人が出会い、会話のスタートとなる内容である。小学校で簡単な自己紹介の文に慣れさせ、使う回数を重ねておくと、その上に中学校で文章を増やしていくことに違和感がなくなる。また、ジェスチャーやアイコンタクトなどを活用し、相手に分かりやすく伝えることも習慣化させておきたい。中学校では、小学校で学習している内容、語彙を把握しておきたい。				

英語ノート 1	英語ノート 2	中学英語 1	中学英語 2	中学英語 3
いろいろな衣装を知ろう		ピクニックへ行こう	買い物	
● 世界の衣服に興味をもつ。 ● 積極的に買い物の疑似体験をする。 ● 英語を使って好きな衣装を紹介する。		● ハンバーガーショップなどで注文をし、金銭のやりとりをすることができる。 ● 音楽やCDについて尋ねたり、それに答えたりすることができる。	● 買い物の場面で使われる英語の表現を理解し、英語で買い物をすることができる。 ● 「・・・しましょうか」と申し出る表現を理解し、運用することができる。	
○ 世界の衣装との出会い ○ 買い物ごっこ ○ ショー・アンド・テル		○ ハンバーガーショップでの会話 ○ ロールプレイング	○ 買い物での会話 ○ ロールプレイング	
・ I don't like blue. ・ red, yellow, white, etc ・ T-shirt, sweater, shoes, cap, ・ have, a, here		・ Two hamburgers and two colas, please. ・ Large or small? ・ For here or to go?.	・ Shall I show you a bigger one? ・ May I help you?	
☆ 買い物は、海外に滞在したとき必ず直面する場面のひとつである。生活にも直結しているため、ここで学習する内容は児童生徒にとって必要感の高いものとなる。小学校で音声や表現に慣れ親しみ、体験を伴う活動の中で、相手に思いやりのある態度で接したり、話したりする場面を数多く設定することが大切である。そうすることで、適切な発音や正しい文法などを用いた中学校段階のロールプレイングにもスムーズに取り組むことができると考える。また世界の衣装を通してその国の文化や気候、生活スタイルなどを知ることが、国際理解にもつながる。				
クイズ大会をしよう		日本大好き	A speech and a game ～ what am I ? ～	
● 英語にも日本語の二字熟語と同じような言葉があることを知る。 ● 積極的に相手にこれは何かと質問したり、答えたりする。 ● 英語を使って、クイズ大会をする。		● ある物を見てそれが何であるかを尋ねたり、答えたりすることができる。 ● 好きな教科について尋ねたり、答えたりすることができる。 ● 毎日の朝食について相手に尋ねたり、答えたりすることができる。	● 間違いを恐れず、自分や身の回りの事柄について既習の英語表現を用いて英語で積極的に表現する。 ● クイズ形式による英語の質問を聞いて適切に答えることができる。	
○ これは何かなクイズ・漢字クイズ ○ ブラックボックスクイズ ○ シルエットクイズ ○ クイズ作り		○ ロールプレイング ○ チャット ○ 暗唱	○ スピーチ ○ クイズ	
・ What's this? It's a pencil. ・ eraser, glue, book, butterfly, lobster, this, it, etc.		・ What is this? ・ What do you~?	・ What am I?	
☆ 小学校で外国語を使いながら外国文化と触れ合うことで、より臨場感を持って学習することができる。What を用いたクイズを通じて、外国語と日本語の違いに気付きながら、たくさんの友達に尋ね、日常文化の中から国際理解につなげていきたい。中学校では、小学校で学習した事項を確認しておきたい。				

英語ノート 1	英語ノート 2	中学英語 1	中学英語 2	中学英語 3
時間割を作ろう		日本大好き ～好きな教科は何?～ Word Box 2 曜日		
● 世界の小学校の学校生活に興味をもつ。 ● 積極的に自分たちの作った夢の時間割を伝えようとする。 ● 英語で自分たちの夢の時間割を伝える。		● 曜日の言い方が分かる。		
○ 教科名あてジェスチャークイズ ○ 曜日あてクイズ ○ 時間割作り		○ 曜日を尋ねる・答える言い方 ○ 曜日の歌 ○ 時間割の言い方		
・ I study Japanese. English, math, science, social studies etc. ・ Sunday ～ Saturday		・ What day is it today? ・ We have English on Mondays.		
☆ 外国の小中学生が、どのような学校生活を送っているのかは、同世代の子どもとして、児童生徒の関心の高い内容である。外国の時間割を知ることで、外国文化や、学校での学習内容にさらなる興味や関心を抱いてほしいものである。小学校で繰り返し練習する曜日や教科名についての的確に把握し、クイズなどのコミュニケーション活動を取り入れる等すると、中学校の学習の導入に生かせる。				
ランチ・メニューを作ろう		日本大好き ～朝食は何?～		
● 世界の料理に興味をもつ。 ● 丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり、質問に対して自分の欲しいものを伝えたりする。 ● 積極的にオリジナル・ランチ・メニューを発表しようとする。		● 毎日の朝食について相手に尋ねたり、答えたりすることができる。		
○ 自分の朝ごはん ○ いろいろな国の朝ごはん ○ キーワードゲーム ○ ビンゴゲーム ○ スペシャルランチ作り		○ ロールプレイング ○ Listen ○ Your Turn (自分と同じものを食べている人探し)		
・ What would you like? ・ I'd like juice. ・ fruit, rice, fish, omelet, pizza etc.		・ What do you have for breakfast?		
☆ 料理は文化を語るうえで重要な事項であり、おいしいそうな食べ物は、年齢を問わず興味や関心を引くものである。様々な食べ物の単語に触れるだけでなく、世界の国々の食べ物への興味や関心を深めさせたい。小学校の外国語活動で、簡単な語句や文章に慣れたり、オリジナル・ランチ・メニューを作ったりして、中学校での、朝食や夕食も含めた食事に関する様々なコミュニケーションへとつなげていきたい。				

英語ノート 1	英語ノート 2	中学英語 1	中学英語 2	中学英語 3
	友達の誕生日を知ろう	Word Box 3 月日		
	● 世界と日本の祭りや行事に興味をもつ。 ● 積極的に友達に誕生日を尋ねたり、自分の誕生日を答えたりする。 ● 英語での月の言い方や、誕生日の言い方に慣れ親しむ。	● 月・日の言い方が分かる。 ● 日付や誕生日を尋ねたり、それに答えたりすることができる。 ● ある月が1年で何番目の月か言うことができる。		
	○ ステレオゲーム・ミッシングゲーム ○ 誕生日インタビュー ○ カレンダー作り	○ 日付を尋ねる ○ 誕生日を尋ねる ○ 月を説明する		
	・ When is your birthday? My birthday is~. 1~31 January, February・・・12 ヶ月	・ What's the date today? ・ When's your birthday? ・ May is the fifth month of the year.		
☆ 日常生活の中で、月・日・曜日の言い方は大変身近で大切である。慣れ親しませるために小中学校とともに自分や友達、家族の誕生日を尋ねたり答えたりする活動を繰り返し行い、小学校では聞く・話す力を、中学校ではそれに加えて書く力を付ける。小学校において、毎授業はじめに月・日・曜日を使ったあいさつを取り入れることにより、中学校でのスムーズな学習が行われると考える。また、小学校では、季節や月に合わせた世界や日本の祭りや行事について知ることを通してそれぞれの文化に対する理解を深めさせる。そして、中学校においてより発展的な国際理解教育へつなげていきたい。				
	できることを紹介しよう	ナイアガラの滝		
	● ショー・アンド・テルで発表することに興味を持つ。 ● 積極的に友達に「できること」を尋ねたり、自分の「できること」や「できないこと」を答えたりする。 ● 「できる」「できない」という表現に慣れ親しむ。	● 自分ができることとできないこと（可能・能力）について述べるができる ● あることができるかどうかを尋ね、それに答えることができる。 ● 「いつ～？」と時期について尋ねたり、それについて答えたりすることができる。		
	○ ジェスチャー、インタビュー ○ ショー・アンド・テル	○ インタビュー ○ 冬のスポーツ		
	・ I can~. Can you~? ・ Yes, I can. / No, I can't. play, make, sing, ride, swim	・ We can see the game today. ・ We can't see the game today.		
☆ 「できる」「できない」の言い方は、自己紹介でも使え、自己表現・他者理解にもつながる大切な表現である。小学校では、インタビューや自己紹介、ショー・アンド・テル等様々な活動を通し、“can”を使った表現に慣れ親しませる。中学校では、小学校で学習する語彙や活動内容を把握し、それらを取り入れることで、より高度なコミュニケーション活動に発展させたい。				

英語ノート 1	英語ノート 2	中学英語 1	中学英語 2	中学英語 3
	道案内をしよう	道案内 ～バスで行く方法を教える～	Speaking Plus 4 ～建物への行き方を教える～	Speaking Plus 4 ～電車で行く方法を教える～
	● 英語で道案内することに興味をもつ。 ● 積極的に道案内しようとする。 ● 建物の名前や道案内の表現に慣れ親しむ。	● 目的地までの乗り物での行きかたを尋ねたり教えたりする会話を学ぶ。 ● バスターミナルや駅で、目的地までの乗り物での行き方を尋ねたり、教えたりすることができる。	● 街中の目的地までの徒歩での行き方を尋ねたり、教えたりすることができる。	● 目的地までの乗り物での行き方を尋ねる・教える会話を学ぶ。
	○ おはじきゲーム・サイモンセズ ○ 指差しゲーム・道案内 ○ 町づくり・地図づくり	○ モデル対話 ○ スキット ○ 道案内をしよう	○ 道案内 ○ ロールプレイング ○ 道を尋ねるときの他の言い方	○ 道案内 ○ ロールプレイング ○ 乗り物についてよく使う表現
	・ Where is ～ ? Go straight. Turn right left ・ school, bank, park, station, train stop, go, please, etc.	・ Which bus goes to City Hall? ・ Take Bus No.3.	・ Could you tell me the way to the post office? ・ Go down this street and turn right at the second traffic light.	・ Change trains at the third stop. ・ Could you tell me how to get to Ueda?
☆ 街中で道に迷っている外国人に出会った時、また観光や仕事で日本を訪れる外国人に対し、自分たちの住んでいる地域を英語で道案内をしてあげたい、という思いは、子どもたちは強くもっている。小学校では、思いやりをもって、親切に分かりやすく道案内ができるよう、体験的な活動を通じて学習していきたい。小学校で建物の名前や簡単な道案内の表現に十分に慣れ親しむことで、中学校の教材にある、より具体的な道案内の仕方や乗り物での行き方を示す表現へと円滑に接続できるものと思われる。同じ地域素材などを用いて、外国人に道案内することができるようになるよう、小中の連続した指導を心掛けていきたい。				
	自分の一日を紹介しよう	カナダの学校 MP2わたしの一日 LP5ある日曜日	WP1 日記 MP2 日記わたしの夏休み	
	● 世界には時差があることに興味をもつ。 ● 積極的に自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしようとする。 ● 自分の一日の生活を紹介する。	● 現在の時刻や天気について尋ねたり、それに答えたりすることができる。 ● 学校生活について尋ねたり、それについて答えたりすることができる。 ● 一日の生活パターンについて話したり、友達に尋ねたりすることができる。 ● 過去にしたことについて尋ねたり、それに答えたりすることができる。	● 文章の流れを考えて、日記を書く事ができる。 ● 思い出について適切な表現を使って書いたり、話したりすることができる。	
	○ 先生の日・友達の一日の聞き取り ○ 1～60の数唱 ○ 時計の針書き	○ 対話 ○ リスニング活動 ○ 1日を紹介する英文 ○ 友達への質問、友達の1日の発表	○ スピーチ ○ 質問紙 ○ 日記	
	・ I get up at ～ what time ～ ? eat lunch, read a book, take a bath, go home etc	・ I get up at seven. ・ What time is it? ・ I went to the park with my friends at eleven.	・ I cleaned my room in the morning. ・ I went to a town near Kyoto.	
☆ 日常生活の中で、時刻を聞いたり伝えたりすることは多い。小学校で、時刻の表現に加えて、生活の中での動作を表す英語を学習することは、英語への表現やコミュニケーションを豊かにし、中学校での活動にもつながる。また、時差について知ることは、世界への興味や関心を高めることになるだろう。小学校では、時刻の表現、1日の基本的な動作を表す表現との出会いを大切に、しっかりと慣れ親しめるようにしたい。また、児童の興味や関心に応じて、生活の中での動作を表す表現を、「中学英語1」の巻末付録程度まで広げることも考えられる。中学校では、小学校での活動を生かして、学習を深めたい。				

英語ノート 1	英語ノート 2	中学英語 1	中学英語 2	中学英語 3
	オリジナルの劇を作ろう	The Hungry Lion	Can anyone hear me? (英語劇)	
	● 世界の物語に興味をもつ。 ● 積極的に英語を使ってオリジナルの劇をつくり演じようとする。 ● まとまった英語の話を聞いて、内容を理解する。	● イソップ物語の「よくばりライオン」に込められたメッセージを読み取り、それについて考える。 ● 物語の展開を正確に読み取ることができる。 ● 絵と英文を通して、各場面の情景を生き生きと思い描くことができる。	● 星新一の「おーい でてこーい」の英訳を読んで、内容を理解する。 ● 渡辺茂の『人形館』の英訳を脚本に英語劇を行い、英語的表現力を高める。	
	○ 世界の物語 ○ 物語づくり ○ 発表会	○ ワークシート ○ 発表 ○ Review	○ 物語を読む ○ Review ○ 英語劇	
	・ Please help me. ・ turnip, grandpa, grandma, pull, come, me, girl etc.	・ One day a hungry lion slowly came out of the forest.	・ One day a storm came and washed the shrine away. ・ Wake up, everyone! We are free!	
☆ 英語の物語を読めるようになりたいという気持ちを、児童生徒は強くもっている。ハリー・ポッターをはじめ、人気のある本は多い。簡単な絵本の読み聞かせなどからはじまり、英語の物語に触れる機会を多くもち、小学校から中学校への発達段階に応じて指導していきたい。				
	将来の夢を紹介しよう		MP1 わたしの夢	
	● 様々な職業の言い方に興味をもつ。 ● 積極的に自分の将来の夢について、理由を含めて紹介したり、友達の夢を聞き取ったりする。 ● どのような職業につきたいか尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。		● 将来になりたいものについて、聞いて理解したり、自分について英文を書いたりすることができる。	
	○ 自己紹介 ○ ビンゴ・チェンゲーム ○ インタビュー・スピーチ		○ モデルを読もう ○ 将来の夢を聞こう ○ あなたの将来の夢を言おう ○ あなたの夢を書こう	
	・ What do you want to be? I want to be a teacher. doctor, driver, nurse, singer etc		・ I want to be a singer. ・ What do you want to be, Kate?	
☆ 「英語を利用して世界へ羽ばたきたい。」など英語と将来の夢は地続きである。小学校では、自分の夢を「～になりたい」という表現を用いたスピーチなどで発表しながら思いを伝える大切さを学ばせたい。中学校では、読む、書く活動を取り入れながら、キャリア教育の視点を含めながらの将来の進路を、英語の技能向上とともに継続的に考えてみたい。				

中学校教員による出前授業

	アルファベットで遊ぼう			
	● アルファベットの「読み・書き」を体験し、中学校の英語学習に興味や意欲をもつ。			
	○ アルファベットを使ったゲーム・歌 ○ 福笑い・建物の名前ビンゴ ○ インタビュー ○ アルファベットの読み書き			
	・ up, down, right, left ・ What do you like? restaurant, police box, hospital etc.			
☆ 中学校教員が小学校へ出向き、中学校での「読み・書き」を体験させることで、中学校の学習に興味や意欲をもたせたい。また小学校外国語活動と中学校英語がつながっていることを意識させることで、円滑な接続を図りたい。中学校教員が、小学校の指導内容や児童の実態を把握したり、小学校と中学校が交流したりする機会にもしたい。				